

Crew Voice

2017年4月17日 第9号

JR東海労・新幹線車内業務見直し反対プロジェクト

JRCPの要員不足は深刻だ！信じられない行路の乗務だ！ 異常時のときのような勤務が平常時に！

最近頻繁にある行路を聞いてビックリです。パーサーの話によると耳を疑うような勤務が頼まれるそうです。頼まれ乗務はすべて超勤整理です。しっかりと払われているのでしょうか？

最近頻繁にある行路				2泊3日の行路			
X 行 路 ー 丁 半	宿泊	東京	新大阪	X 行 路 ー 丁 半	宿泊	東京	新大阪
		東京	新大阪			東京	新大阪
		東京	新大阪			東京	新大阪
		(本末明け)	東京			新大阪	(本末明け)
X 行 路 十 一 往 復	頼まれ乗務	東京	新大阪	X 行 路 十 二 往 復	頼まれ乗務	東京	新大阪
	明けで退出	東京	新大阪		宿泊	東京	新大阪
						東京	新大阪
					明けで退出	東京	新大阪

JR東海ユニオン本部はこの現実を無視するのか！

JR東海ユニオン本部は、グループ労組が上記のような業務をやっていることを労働組合としてどう考えているのでしょうか。

このような現実を解決しないで、さらにパーサーに新幹線車内業務の見直しによるパーサーの役割の拡大をやらせようというのでしょうか。過酷すぎます。

中央委員会で森田副委員長が答弁に立って「とりわけ離職率が高く、定着しないところが一番の課題…辞めさせない就労環境の創造…JRCP会社の経営が順調とはいえない」といっています。まずはJRCPの経営です。業務委託している単価を上げるということをJR東海に求めるべきではないのでしょうか。

そうでなければ、離職率を防ぐことは出来ないと思います。まして上記の乗務で中乗り車掌の業務を担うことが出来るのでしょうか。

私たちはすべての乗務員・お客様のためにも
「新幹線車内業務の見直し」に反対します。